

2015年4月吉日

各位

免疫細胞治療セミナー2015 会長
一般社団法人イノベティブセルセラピー研究会 代表理事 岡本正人

免疫細胞治療セミナー2015のご案内

免疫細胞治療セミナー2015の会長を務めます北里大学薬学部先端免疫治療学講座／北里大学北里研究所病院腫瘍センターの岡本正人でございます。このような大役にご指名いただき、大変光栄に存じます。

本法人の理事の諸先生方、また、運営にご尽力されてきた関係者の皆様に、心より感謝申し上げます。

一般社団法人イノベティブセルセラピー研究会は、近年の再生・細胞治療の発展及び樹状細胞ワクチンの国内外への普及を鑑み、最先端の細胞・再生医療の実用化を推進するため、各種医療に貢献する学術・医療者が集う場として活動してまいりました。そのような中、細胞・再生医療の実用化を後押しする「再生医療等の安全性の確保等に関する法律」（通称：再生医療等安全性確保法）が昨年より施行され、それに伴う各種整備が現在も進められています。本法人においても、細胞・再生医療の実用化を後押しするため、再生医療等委員会を設置し、関東信越厚生局長の認定を受けております。

これまでイノベティブセルセラピー研究会では年に1回がん免疫治療研究の第一線の研究者のご講演に加え、樹状細胞ワクチンの臨床成績を議論・討論し、日常診療に役立てるための会として学術総会を開催してまいりました。しかし、学術総会においては、コメディカルを含む現場での取り組みについては十分に取上げられていませんでした。そこで、今回コメディカルを含む現場での取り組みを共有し議論する場所として、新たに免疫細胞治療セミナー2015を開催することに至りました。本セミナーは、免疫療法第一線で活躍する先生方の症例のみならず、再生医療等製品の製造現場やコメディカルからの演題を募集し、昨年施行された「再生医療等安全性確保法」に関する多くの取り組みや問題点などを参加者の皆さんで情報共有し、議論できる会となるように心がけました。

また、特別講演として、日本における膀胱癌免疫治療の第一人者であります和歌山県立医科大学の山上裕機先生に「癌免疫療法の治験および実用化について」のご講演をお願いしております。

「再生医療等安全性確保法」の施行から数か月経過し、現場での疑問や問題が大いにあると思いますが、本セミナーがその問題の解決や新たな気づきに繋がればと思っておりますので、日常診療等で大変お忙しいとは存じますが、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

免疫細胞治療セミナー2015 プログラム

日 程	2015年6月13日(土)
会 場	トラストシティカンファレンス・京橋(東京駅八重洲南口より徒歩4分) http://www.tcc-kaigishitsu.com/tcc-k/access.html
参加費	会員 6,000円/非会員 10,000円
参加申込	以下のURLより、事前にお申込下さい http://www.j-sict.jp/eventtml.html
問合せ先	イノベティブセルセラピー研究会事務局 一般社団法人学会支援機構内 (j-sict@asas.or.jp 03-5981-6011)
13:20-13:30	開会の言葉 岡本正人(免疫細胞治療セミナー2015 会長/北里大学薬学部先端免疫治療学講座特任教授)
13:30-14:10	一般口演: 培養・看護・MC (発表15分+質疑5分×2題) [座長: TBA] 免疫細胞療法の臨床を支える培養士、看護師、MC等の視点を中心とした、新法に対する各機関での現場での取組を紹介
14:10-14:50	教育講演 (講演30分+質疑10分) [座長: TBA] 「再生医療等安全性確保法と認定再生医療等委員会」 岡田 潔(大阪大学医学部附属病院未来医療開発部未来医療センター講師)
14:50-15:30	一般口演: 症例検討 (発表10分+質疑10分×2題) [座長: TBA] 癌治療における免疫療法の現状について、症例報告を基に詳細に検討
15:30-15:40	理事長講演 (講演10分) [座長: TBA] 「J-SICTの歩みと日本免疫・細胞治療学会のミッション」 岡本正人(日本免疫・細胞治療学会理事長/北里大学薬学部先端免疫治療学講座特任教授)
15:40-16:40	特別講演 (講演45分+質疑15分) [座長: TBA] 「癌免疫療法の治験および実用化について」 山上裕機(和歌山県立医科大学理事・医学部長)
16:40-16:50	閉会の言葉 岡本正人(免疫細胞治療セミナー2015 会長/北里大学薬学部先端免疫治療学講座特任教授)
16:50-17:00	次回総会のご案内 下平滋隆(信州大学医学部附属病院細胞治療センターセンター長)